第11回

すわ大昔サロン WA！

諏訪市博物館　一般社団法人 大昔調査会

“学び合い”の WA！　話・輪・和

「すわ大昔サロン WA！」は、車座で行う学び合い・語り合いの場です。
前半は話題提供者からテーマ説明や解説を行い、後半は話題提供者と参加者で双方向の意見交換を行います。
専門家や研究者でなくても大丈夫！自由な発想で、すわの歴史・文化・伝統・自然などに思いを馳せてみませんか？
前半のみのご参加でも可能です。お気軽にご参加ください。

テーマ

和田嶺合戦と、岩波其残画合戦図
―合戦絵画の傑作を“読む”―

岩波其残は、幕末・明治期に俳諧や絵画をはじめ様々な芸術分野で優れた才能を発揮した、郷土が誇る文化人です。現在諏訪市博物館では特別展「岩波其残ー俳諧と技で拓いた創造の道ー」が開催されており、其残の生涯を紹介しています（会期12月20日まで）。

その展示品の一つに、其残の珠玉の作品である和田嶺合戦図（軸装）があります。和田嶺合戦は、元治元年（1864）11月20日に起こった水戸浪士軍と高島・松本両藩の戦闘です。本図は、合戦の当日川向こうの薮の中から戦況の一部始終を見ていた其残が、4～5時間の合戦の経過を一図に描いたもので極めて正確を期した作品と言われています。



岩波其残画　和田嶺合戦図(部分)
平澤弘司氏蔵・諏訪市博物館寄託
敗走する高島藩兵を別の迂回部隊が襲う場面

小口徹先生の解説で、当日の戦況を時間軸で追いながら本図を細部まで読み解きます。そして原図とされる辰野美術館の所蔵作品との比較から本図の特徴を見出し、両図の違いの理由や意味、本図が描かれた目的を、参加者とともに考えます。

日 時　令和８年１２月５日（土）　13:30～15:10（開場 13:00）

会 場　諏訪市博物館（諏訪市中洲 171-2　諏訪大社上社本宮前）学習室 及び 企画展示室

話題提供　小口 徹　（下諏訪町立諏訪湖博物館 専門研究員）

聞き手　三嶋祥子（諏訪市博物館 学芸員）

◈参 加 料　参加は無料。入館料をお支払いいただきます（一般 310 円）
◈定　　員　先着 50 名 事前申込み制 ※定員に達し次第、受付を終了します
◈申込受付　11月14日(土) 午前9時から 諏訪市博物館にて受付開始
受付方法：電話・メール・電子申請・窓口のいずれか(電話と窓口受付は休館日を除く午前9時から午後5時)
電話：0266-52-7080　メールアドレス：suwamu@city.suwa.lg.jp

電子申請